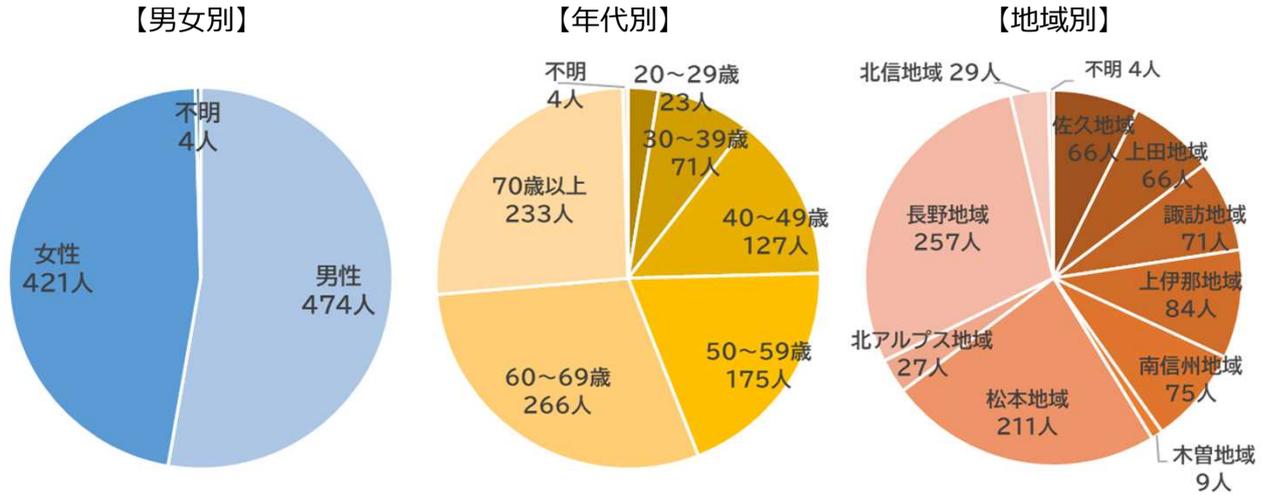
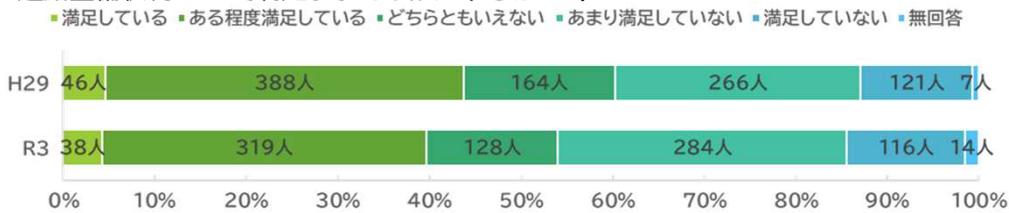


R3県政モニターによる道路整備のニーズ

- (1)調査地域：長野県全域
- (2)調査対象：県政モニター 1,249人（現在の県政モニターは令和2年8月から登録）
- (3)調査方法：郵送又はインターネット
- (4)調査期間：令和3年8月31日(火)～9月14日(火)
【前回 平成29年5月30日(火)～6月12日(月)】
- (5)回答者数：899人（回答率 72.0%）【前回 992人（回答率80.7%）】



▶現在の道路整備状況について満足していますか。（○は1つ）



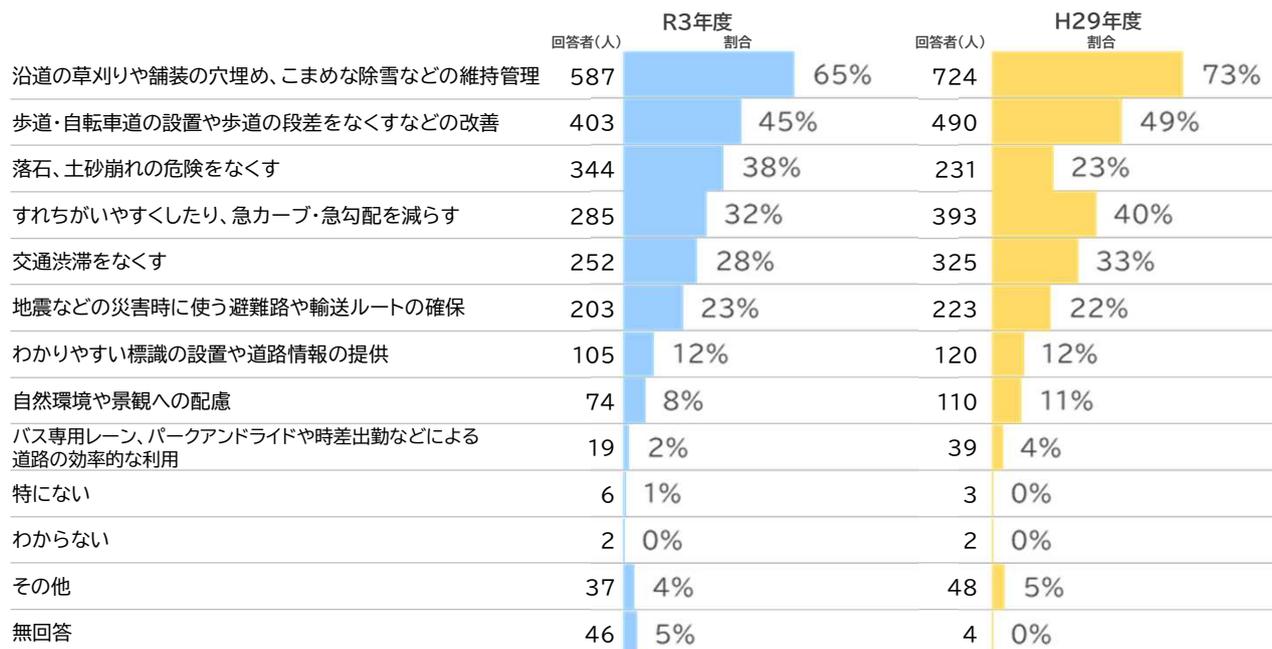
▶大地震や大雨などによる災害が発生した場合、お住まいの近くにある道路について崩落や浸水による道路網分断等の不安を感じますか。（○は1つ）



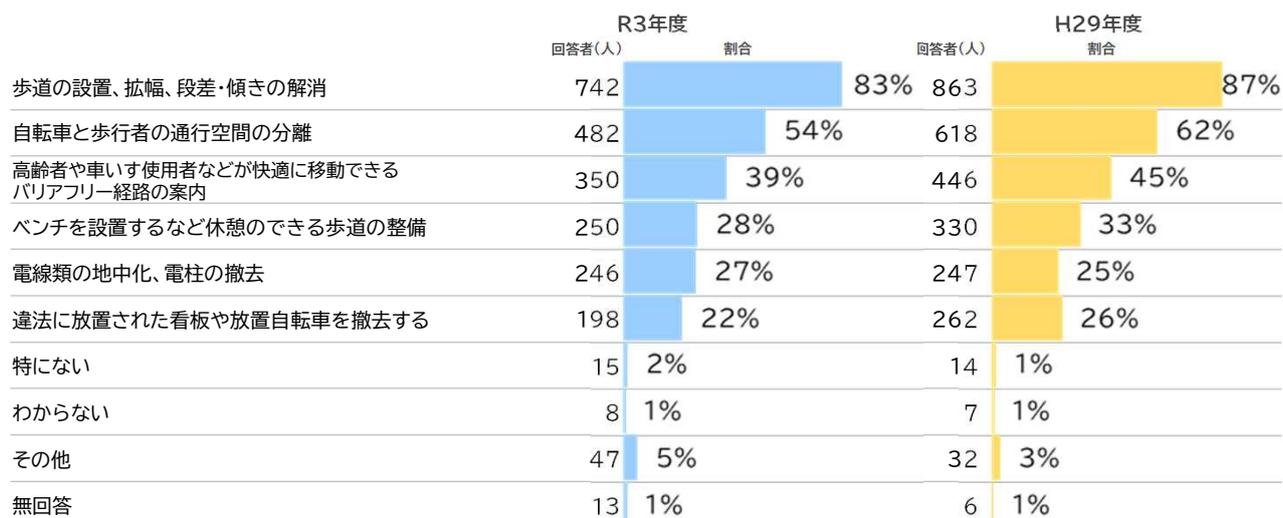
▶今後どのような道路を優先して整備すべきだと思いますか。（○は3つまで）

	R3年度		H29年度	
	回答者(人)	割合	回答者(人)	割合
通勤や買い物などの生活道路	537	60%	667	67%
いくつかの市町村を結ぶ幹線道路	389	43%	466	47%
市街地の道路	287	32%	339	34%
山間地の道路	272	30%	298	30%
観光地に通じる道路	167	19%	202	20%
隣の県へ通じる主要な道路(高速道路は除く)	148	16%	164	17%
高速道路	82	9%	115	12%
整備の必要はない	9	1%	13	1%
わからない	14	2%	17	2%
その他	74	8%	80	8%
無回答	31	3%	5	1%

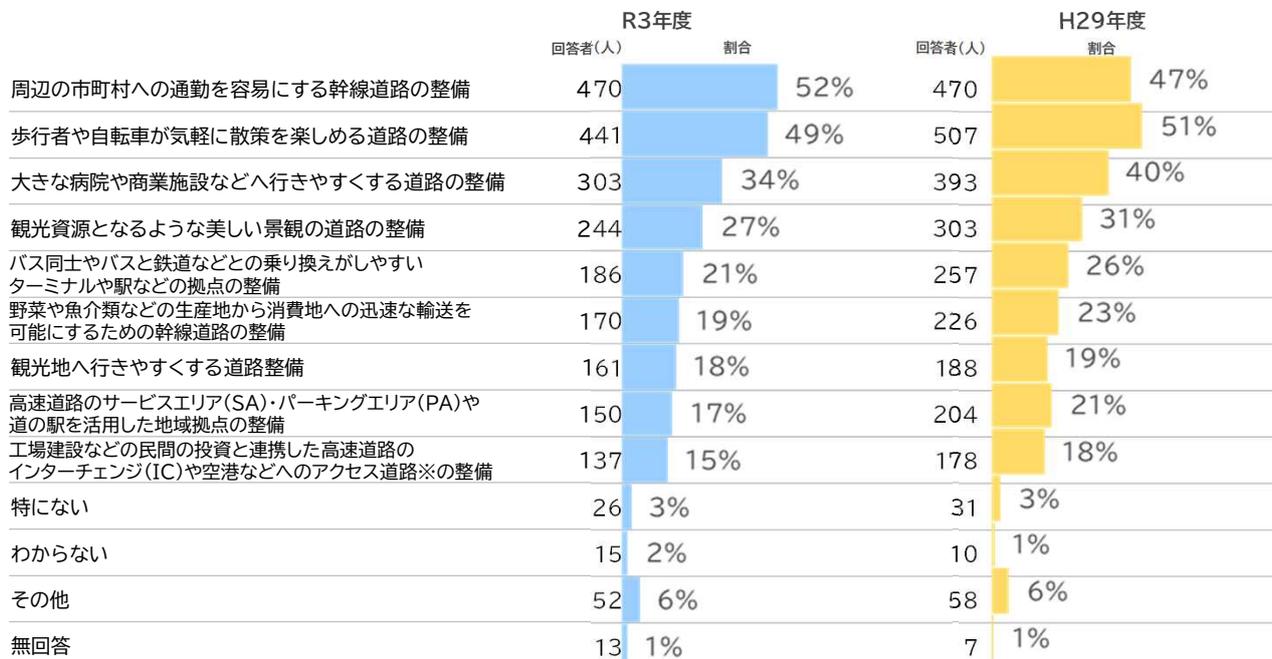
▶ 日常利用している県内の道路について、どんな対策を優先的に進めるべきだと思いますか。（○は3つまで）



▶ 高齢歩行者などに対する配慮として、歩行者の立場からどのような道路整備が必要だと思いますか。（○はいくつでも）



▶ お住まいの地域が活性化するために、道路整備の面からどのような対策が必要だと思いますか。（○はいくつでも）



用語解説

【あ】		掲載ページ
アクセス道路	空港や港湾など、ある目的となる地点へ通行するための道路のこと	29,32,43,45,68
アダプト	自治体と住民組織が役割分担して、道路や河川の維持美化活動を行う仕組み	33
ウォークアブルなまちづくり	都市空間を車中心からひと中心の空間へ転換し、居心地が良く歩きたくなる空間整備を行うこと	25
【か】		掲載ページ
緊急輸送道路	災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する基幹的な道路	11,15,16,35,36,39
グリーンインフラ	社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める取組のこと	25
高規格道路	人流・物流の円滑化や活性化によって我が国の経済活動を支えるとともに、激甚化、頻発化、広域化する災害からの迅速な復旧・復興を図るため、高速自動車国道を含め、これと一体となって機能する、もしくはこれらを補完して機能する道路であり、求められるサービス速度が概ね60km/h以上の道路	29,30,36,38,41,43,44,47,49,55,57,59,61
公衆無線LAN	多数の利用者を相手として、無線LANを利用したインターネットへの接続を提供するサービス	31,36
コンパクト+ネットワーク	拠点機能のコンパクト化と交通ネットワーク等の構築により生活サービスの効率化等を目指す形態	5,6,13
【さ】		掲載ページ
信州ナビ	長野県が運用する「県内のバス・鉄道等の交通案内」や「観光情報」を“まるごと提供”するスマートフォン向けの無料アプリケーション	33
重要物流道路	平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、物流上重要な道路輸送網として国土交通大臣が指定した路線	5,11,15,16,35,36,37,38,41
ゾーン30プラス	生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備の更なる推進を図るため、最高速度30km/hの区域規制と、狭さくやスラローム等の物理的デバイスの適切な組合せにより交通安全の向上を図ろうとする区域のことをいい、警察と道路管理者が連携して整備を進めているもの	21
【た】		掲載ページ
代替・補完路	「代替・補完路」は重要物流道路と併せて国土交通大臣が指定する路線。代替路は、重要物流道路における脆弱区間等に対する迂回ルート。補完路は、重要物流道路から防災拠点等へのルート	15,16,37,38
第二次医療施設 第三次医療施設	第二次医療施設は、手術や入院が必要な重症患者に対応する救急医療。第三次医療施設は、二次では対応できない重篤患者や特殊疾病患者の受け入れ、より高度な救命救急医療を提供する	27
ダブルネットワーク	その区間の物流容量が増加し、高速化し、不測の事態(災害、事故、工事等)が生じても完全途絶しないリダンダンシーを確保していることを意味する	18,41
長寿命化修繕計画	安全で安心な道路サービスを提供するとともに、ライフサイクルコスト縮減と維持管理費の平準化を図ることを目的として、道路を構成する各施設それぞれの性質に応じた適切な維持管理を行うための計画	19,35
超スマート社会	社会の変革(イノベーション)を通じて、これまでの閉塞感を打破し、希望の持てる社会、世代を超えて互いに尊重し合える社会、一人一人が快適に活躍できる社会	8
トンネル・峠カード	トンネルや道路整備の紹介を通じて、土木構造物やインフラの役割を知ってもらうとともに誘客するためのカード型パンフレット	33
道路啓開	緊急車両等の通行のため、早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な段差修正等により救援ルートを開けること	17
【な】		掲載ページ
日本風景街道	地域の人々と行政が力を合わせて、風景、自然、歴史、文化など、地域の魅力を「みち」でつなぎながら「訪れる人」と「迎える地域」の豊かな交流による美しい景観づくりや魅力ある地域づくりを実現しようとする取り組みのこと	33
農ある暮らし	生活の中に「農」を取り入れ、土を耕し作物を育て、四季の野菜や果物を収穫し味わう喜びを感じながら暮らすライフスタイル	2

【は】		掲載ページ
ビッグデータ	デジタル化の更なる進展やネットワークの高度化、IoT関連機器の小型化・低コスト化等によって得られる膨大なデータ(スマートフォン等を通じた位置情報や行動履歴などに関する情報等)	8,23
ほこみち制度	「歩行者利便増進道路」制度を略してほこみち制度という。道路管理者が歩行者利便増進道路の指定を行い、道路を「通行」以外の目的で柔軟に利用できるようにする制度のこと	5,25
本州中央部広域交流圏	北陸新幹線・幹線鉄道や空港、リニア中央新幹線、高規格道路等により東日本と西日本、太平洋と日本海を結び、本州の中央部に形成される大規模な交流圏	2,9,12,29,30,35,43
【ま】		掲載ページ
ミッシングリンク	高規格道路に未整備区間があるため、途中で切れていること	15,30,43
無電柱化	道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備による電線類地中化や、表通りから見えないように配線する裏配線などにより道路から電柱をなくすこと	15,21,25,26,35
【や】		掲載ページ
ユニバーサルデザイン	すべての人のためのデザインを意味し、年齢や障害の有無、体格、性別、国籍などにかかわらず、できるだけ多くの人にわかりやすく、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること	21
【ら】		掲載ページ
ラウンドアバウト	交差点の一種で、中心の島の周囲を一方方向に周回する方式のうち、環状の道路に一時停止位置や信号機がないなどの特徴をもった環状交差点のこと	15
リニア中央新幹線	全国新幹線鉄道整備法の基本計画路線に位置付けられている「中央新幹線」を、時速500kmで走行する超電磁リニアモーターカーにより、東京都を起点に、終点の大阪市までを結ぶ新幹線のこと	5,7,14,29,45,46
【その他】 数字・アルファベット順		掲載ページ
1.5車線の道路整備	交通量など地域の実情に応じ、1車線改良・局部改良及び待避所設置を組み合わせる道路整備	27
AI	Artificial Intelligence の略。人工知能。人間の言語を理解したり、論理的な推論や経験による学習を行ったりするコンピュータプログラムなど	5,8,14,17,20
CIM	Construction Information Modeling の略。調査・計画・設計段階から「3次元モデル」等を導入し、その後の施工、維持管理においても、情報を充実させながら活用すること。事業全体にわたり関係者間で情報を共有することにより、一連の建設生産・管理システムの効率化・高度化が図られる	19
DX	Digital Transformation の略。DXと表記するのは英語圏では接頭辞の「Trans」を「X」と書く慣習があるため。「デジタル技術」と「データ」を活用して、既存の業務プロセス等の改変を行い、新たな価値を創出して新たな社会の仕組みに変革すること	8
GX	Green Transformation の略。GXと表記するのは英語圏では接頭辞の「Trans」を「X」と書く慣習があるため。産業革命以来の化石燃料中心の経済・社会、産業構造をクリーンエネルギー中心に移行させ、社会経済システム全体の変革を行うこと	23,35
ICT	情報通信技術。情報技術の「IT(Information Technology)」に通信の「C(Communications)」を組み合わせた用語	5,8,17
UAV	無人航空機・ドローン等の機器	17

持続可能な開発目標(SDGs)について

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない(leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

出典：外務省 国際協力局「持続可能な開発目標(SDGsと日本の取組)」



長野県建設部の道路関係組織



建設部

☎026-232-0111 (県庁代表)

<http://www.pref.nagano.lg.jp>



- 道路管理課
michikanri@pref.nagano.lg.jp
- 道路建設課
michiken@pref.nagano.lg.jp
- 都市・まちづくり課
toshi-machi@pref.nagano.lg.jp

- ① 佐久建設事務所
☎0267-82-3101
sakuken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ② 佐久建設事務所佐久北部事務所
☎0267-63-3111
sakuken-hokubu@pref.nagano.lg.jp
- ③ 上田建設事務所
☎0268-23-1260
ueken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ④ 諏訪建設事務所
☎0266-53-6000
suwaken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑤ 伊那建設事務所
☎0265-78-2111
inaken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑥ 飯田建設事務所
☎0265-23-1111
iidaken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑦ 下伊那南部建設事務所
☎0260-32-2155
nambuken@pref.nagano.lg.jp
- ⑧ 木曽建設事務所
☎0264-24-2211
kisoken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑨ 松本建設事務所
☎0263-47-7800
matsuken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑩ 安曇野建設事務所
☎0263-72-8880
azumiken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑪ 大町建設事務所
☎0261-22-5111
omachiken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑫ 千曲建設事務所
☎026-273-1720
chikuken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑬ 須坂建設事務所
☎026-245-1670
suzakaken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑭ 長野建設事務所
☎026-233-5151
choken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑮ 北信建設事務所
☎0269-22-3111
hokuken-somu@pref.nagano.lg.jp
- ⑯ 北信建設事務所中野事務所
☎0269-22-3138
hokuken-nakano@pref.nagano.lg.jp
- ⑰ 北信建設事務所飯山事務所
☎0269-62-4111
hokuken-iiyama@pref.nagano.lg.jp



○長野県内の道路情報(道路情報広場Nagano)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/michikanri/infra/doro/joho/hiroba/>

○道路の異常を発見したら

道路緊急
ダイヤル ☎ #9910

全国共通 ☎24時間受付無料



道路情報広場
Nagano



信州みちビジョン
令和5年(2023年) 10月 改定
長野県 建設部

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
長野県建設部道路建設課

☎ 026-235-7304

✉ michiken-keicho@pref.nagano.lg.jp

🌐 <https://www.pref.nagano.lg.jp/>